



コムソモリスク・ナ・アムール市 子供代表団来市  
芝野保育園で園児たちといっしょにおゆうぎ (7月15日)

主な内容

- コムソモリスク市子供代表団 来市 …… ②③
- 第54回 総合体育大会 開幕 …… ④⑤
- 歯の健康「入れ歯のお手入れ」 …… ⑥
- 住宅用火災警報器 …… ⑦
- 加茂の風土記 …… ⑧

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院を盛り立てましょう



## 20年にわたる交流 学校訪問でホームステイで日本文化を体験

七月十一日から十八日までの八日間、加茂市と交流しているロシア・ハバロフスク地方のコムソモリスク・ナ・アムール市から子供代表団が来市しました。滞在中、代表団の生徒たちは、市内の小中学校・保育園、公共施設への訪問とホームステイで日本の生活を体験しました。

加茂市は、コムソモリスク市と平成三年から相互交流を続けており、子供代表団の来市は十二回目となります。いつもは新潟空港から入国していましたが、今回、ハバロフスク新潟間の航空便が運休しているため、成田空港に到着後、上越新幹線を使つての来市となりました。子供代表団は、コムソモリスク市副市長のレオニード・バグリンツェフさんを団長に十四から十七歳の生徒たち合わせて十六名です。

十二日に加茂市長表敬に訪れた代表団は、大震災のお見舞いを述べ、バグリンツェフ団長が「二十年にもわたつて続いた子供たちの交流をコムソモリスク市はとても大切に思っています。市役所へ来る途中に見た街は、とてもきれいで加茂の皆さんのすばらしさを十分に感じました」とあいさつされました。そして小池清彦加茂市長は、震災直後に加茂市を心配



記念品を交換する小池市長とバグリンツェフ団長

していただいたお見舞いのファックスへのお礼を述べ、「コムソモリスク市との交流も二十年目を迎え、お互いの理解と親密さも深まっています。これからも永遠に交流が続いていくことを加茂市民は望んでいます」とあいさつし、加茂市の現状や日本の教育について説明しました。表敬の記念として、加茂市から総桐製の小ダンスを、コムソモリスク市からは、白樺でできた小物入れとコムソモリスクの風景画を小池加茂市長とバグリン

第三平成園の特殊浴槽



若中で書道を体験



加茂松坂を踊った石川小

学校訪問では、十二日に七谷中学校、十四日に若宮中学校、石川小学校、十五日に芝野保育園を訪れました。七谷中学校で、剣道の模範演技やバレーボール、卓球、野球などでスポーツ交流を楽しみました。若宮中学校は、生徒たちが「桃太郎」を上演しました。ストーリーがわかるように、通訳のエレーナさんにシナリオのロシア語訳をつくってもらい、

ツエフ団長が交換しました。代表団の子供たちは、水泳や体操、数学、音楽などを得意としています。マルガリータ・ツカーノワさんは、日本語を得意としていて、市長表敬のときや訪問先では日本語であいさつや代表団の紹介をしていました。

滞在中、第三平成園では、身体の不自由な人のための介護用の特殊浴槽を熱心に観察していました。本当に寝たまままで浴槽に入れるのかと質問には、実際にモデルになつてもらいお湯の入っていない浴槽で体験してもらいました。体操トレーニングセンターでは、器具への質問で、北京オリンピックの会場と同じ器具との説明に、一同が感心していました。



体操トレーニングセンターで小杉指導員からアドバイスを受ける代表団

加茂市とコムソモリスク市との交流も二十年。これまで続いてきた交流は、お互いの理解を深め、これからも続く交流に、子供たちの国際文化を見つめる視野を広げていくものと思います。



七谷中で始めて野球を体験

の大人も大満足で、何度でも入りたいと話していました。十五日から十七日は市内六世帯にホームステイで日本家庭の生活を体験しました。わずか二日だけでしたが、十七日夕方に加茂駅前で行ったお別れあいさつでは、日本とロシアの子供たちから涙があふれるセレモニーとなりました。

# 第54回 加茂市総合体育大会 総合開会式

19競技20種目が  
スタート



七月二十二日、文化会館で総体・総合開会式が行われました。市内競技各団体の入場行進のあと、加茂市体育協会から体育功労者・優秀指導者と県大会以上で上位入賞された優秀競技者を表彰しました。この会場では、選手入場や表彰式で加茂高校吹奏楽部皆さんの演奏で開会式を華やかにしていただきました。

総体は七月二十四日の硬式テニス・ダブルスから三月のサッカー・フットサルの部まで十九競技が市内各会場で行われます。表彰

された皆さんは次のとおりです。  
(敬称略)

【体育功労者章】▼高野和巳(加茂体操クラブにおいて選手育成とクラブ運営に尽力)▼山口勝(加茂山岳会において登山の安全・普及活動に尽力)

【優秀指導者章】▼塩澤豪(加茂中学校サッカー部を北信越大会出場に導き、技術向上などに尽力)

▼川上新一(県高等学校体育連盟体操専門部で選手育成に尽力)

【優秀競技者章(団体)】▼加茂柔道スポーツ少年団(第30回新潟県スポーツ少年団総合体育大会・県道・小学4年生以下・団体3位)

▼加茂中学校(平成22年度北信越中学水泳競技大会・女子総合優勝)

▼加茂高等学校体操部(第64回新潟県高校総体・体操競技・団体総合優勝、平成23年度全国高等学校総合体育大会・体操競技出場)▼加茂体操クラブ・中学生女子(平成22年度新潟県ジュニア新人大会・中学生女子の部・団体総合優勝)

▼新潟経営大学体操競技部(第65回全日本学生体操競技選手権大会出場)▼加茂中学校サッカー部(第41回新潟県中学校総合体育大会・

第44回新潟県中学校サッカー大会・準優勝、北信越大会出場)▼新潟経営大学サッカー部(第35回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場)

【優秀競技者章(個人)】▼柔道▼小林慎之介(全国小学生学年別柔道大会・新潟県大会・第2位)▼ソフトテニス▼前山愛(県小学生ソフトテニス大会・4年生以下の部・第3位)▼福島要(県小学生ソフトテニス大会・4年生以下の部・第3位)▼空手道▼船久保遥(全日本中学生選抜新潟県予選・中学生1年女子組手・優勝、北信





越小中学生空手道選手権・中学生1年女子組手3位) ▼伊丹陸(全日本少年少女新潟県予選並びに北信越小中学生空手道選手権大会新潟県予選会・小学生2年男子形・優勝) ■水泳競技 ▼浅野恵未(ジャパンオープン2011出場、2011年度競泳国際大会代表選考会出場) ▼難波若那(平成22年度全国中学校水泳競技大会出場、平成22年度JOC全国ジュニアオリンピック出場) ▼渡辺彩子(平成22年度全国中学校水泳競技大会出場) ▼野村春乃(平成22年度全国



中学校水泳競技大会出場) ▼田口由亜(平成22年度JOC全国ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会出場) ▼中林祥子(平成22年度JOC全国ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会出場) ■体操競技 ▼渡辺葵(平成22年度北信越国民体育大会出場) ▼高野雄貴(平成23年度全国高等学校総合体育大会体操競技出場) ▼川口正太郎(平成23年度全国高等学校総合体育大会体操競技出場) ▼伊藤祐策(平成23年度全国高等学校総合体育大会体操競技出場) ▼有本隆寛(北信越ジュニア体操競技大会出場) ▼佐藤脩平(北信越ジュニア体操競技大会出場) ▼北見将一(北信越ジュニア体操競技大会出場) ▼

佐野優稀(新潟県体操競技選手権大会・小学生男子Bの部・タンブリング2位・円馬2位・跳馬3位) ▼伊藤駿(新潟県体操競技選手権大会・小学生男子Bの部・跳馬2位) ▼捧莉穂(北信越ジュニア体操競技大会出場) ▼茂野月音(新潟県体操競技選手権大会・小学生女子Bの部・跳馬3位) ▼桑原菜鳴子(新潟県体操競技選手権大会・小学生女子Bの部・段違い平行棒1位)

■グラウンドゴルフ ▼山本松平(第23回新潟県スポーツフェスティバル・グラウンドゴルフ大会・個人の部2位) ■太極拳 ▼新井麻子(第20回新潟県武術太極拳大会二十四式太極拳・女子60歳以上の部優勝) ▼金谷稔(第20回新潟県武術太極拳大会二十四式太極拳・男子60歳以上の部2位) ■陸上競技 ▼梅田聖史郎(第57回通信陸上県大会・八百m2位、第38回全日本中学校陸上競技選手権大会出場)

### 大会日程(予定)

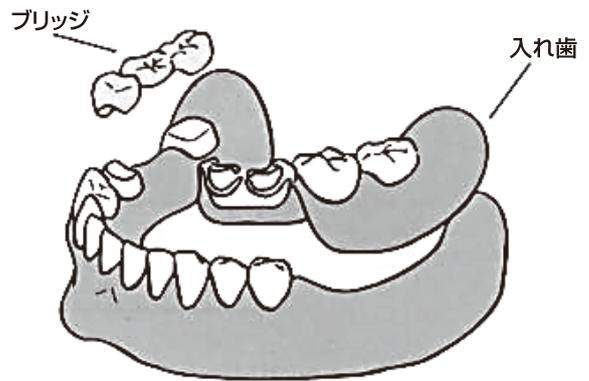
- 硬式テニス 7月24日・9月11日
- 登山 7月30~31日
- 野球 8月7・14・21日
- 水泳 8月7日
- バレーボール 8月28日・9月11日・11月12日
- ソフトテニス 9月18日
- バドミントン 9月18日
- サッカー 9月25日・10月2・9日・3月25日
- 柔道 10月2日
- 空手道 10月9日
- 剣道 10月9日
- グラウンドゴルフ 10月10日
- 卓球 10月16日
- ゲートボール 10月23日
- 太極拳 10月30日
- 駅伝 11月3日
- 体操競技 11月12・13日
- バスケットボール 11月27日
- スキー 2月5日



## 入れ歯のお手入れ Q & A

**Q・取り外し義歯を快適に使うために注意すべき点を教えてください**

**A・義歯（入れ歯）には自分の歯が全くない総義歯（総入れ歯）と、まだ残っている局部床義歯（部分入れ歯）の二種類があります。局部床義歯の場合は、残っている歯の喪失を防ぐために歯の周囲の清掃に留意します。特に、義歯を維持するためにクラスプ（留め金）がかけてある歯は不潔になりやすく、注意が必要です。また、一度に大きな義歯を装着された時にはかなりの違和感があります。義歯の無い状態で、習慣的に会得した咀嚼や発音のための運動を、義歯の入った環境に適応させるには時間がかかり、慣れるまでに約1ヵ月を要します。この間は硬いものや、食べにくい物を避け、軟らかく食べやすい物を選んでゆっくり食べると良いでしょう。義歯では、**



装着時点から自分に最も良く合うものになるまで、リハビリとしての期間が大切です。

違和感が強くて慣れにくい時や、当たりが強すぎる場合には、通院して症状を正しく伝えてください。かかりつけ歯科医とともに根気よく調整を続けることで、快適な義歯になってきます。

一端、義歯に慣れてしまうと、適合状態が悪くなっても気づかないことも多いようです。半年に一度は通院して義歯がぴったり合っているかチェックしてもらっても必要です。

**Q・夜寝るときの義歯管理**

**A・一般的に夜寝る前は入れ歯を外して、歯磨きと入れ歯の掃除をして、洗浄剤や水の中に入れておくと良いでしょう。**

入れ歯を一日中装着したままだと、部分入れ歯の金具をかけている歯や粘膜に負担がかかってしまいます。そこで、寝ているときは外しておき、歯や粘膜を休ませてあげると良いでしょう。

朝、入れ歯装着直後は少しきつく、締め付けられた感じがするかもしれませんが、しばらくすると

また、場合によっては入れ歯を外さず、装着したまま寝た方が良いでしょう。自分の残っている歯が少なく、義歯を外すとその歯に大きな負担がかかることや、入れ歯を外すと呼吸がしづらいた

ような方は、入れ歯を装着したまま寝た方が良いでしょう。この場合も、入れ歯を外して、歯磨きと入れ歯の清掃はしっかりとしてから、また装着して寝てください。詳しくはかかりつけ歯科医へご相談ください。

**Q・入れ歯がゆるくなり義歯安定剤を使いたい**

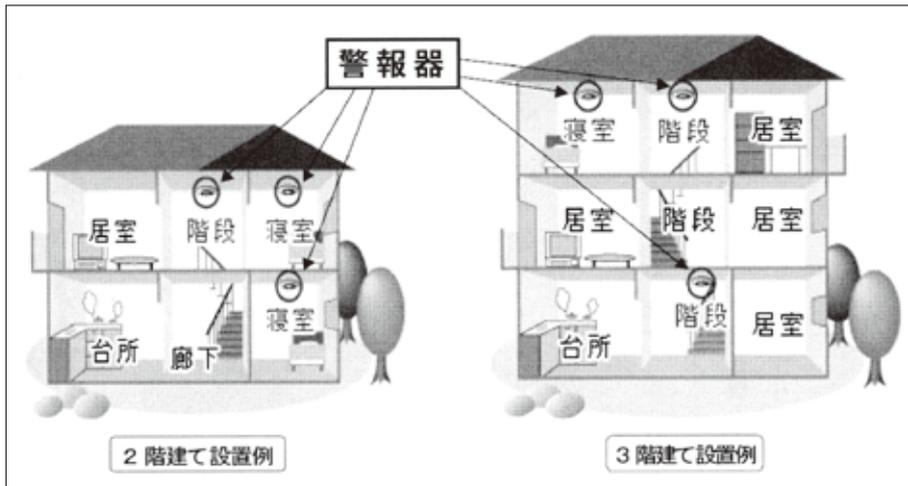
**A・義歯がガタついて食べにくい時や、しゃべりにくい時に歯科医院に行くまでの間、応急的に義歯安定剤を使うのなら構いません。義歯がガタつく時には、あごの骨の一方所に圧力がかかります。義歯安定剤は軟らかく弾力があり、一定の厚さを保つことができないため、**

圧力が平均的にならず、長時間使用しているとあごが変形してしまいます。一見よさそうに思えますが、口の中は複雑な空間であり、その効果には個人差があります。使用の際は説明書をよく読み、正しい使い方を心がけましょう。また、普段より手入れを入念に行なうことも必要です。そして何よりも早く、歯科医院で適切な処置を受けることが重要です。

（加茂市歯科医師会）

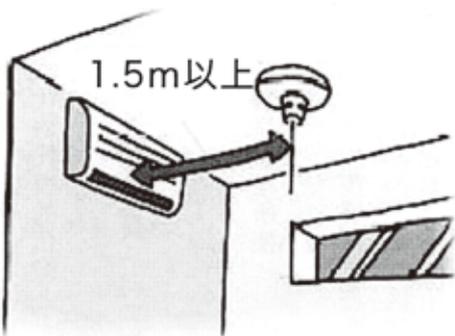
# 火災から大切な生命を守るため 住宅用火災警報器を取り付けましょう

## 住宅用火災警報器の設置が 義務づけられています

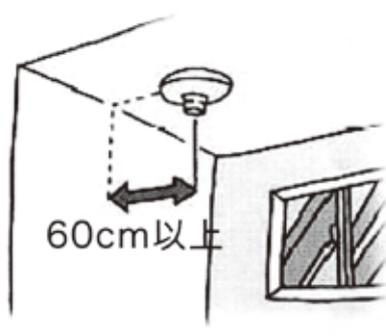


### 設置場所

- 寝室
- 寝室がある階の階段  
(3階建て以上の住宅  
はお問い合わせくだ  
さい)
- ※台所への設置もお勧  
めします



換気扇やエアコンがあるときは、1.5m以上離して取り付けてください。



天井に取り付けるときは、壁や  
はりから60cm以上離します。

### 取り付ける場所

警報器は、防災用品店、ホームセンター、家電販売店、ガス器具販売・工事店などで取り扱っています。機器の種類は光電式（寝室・階段用）とイオン化式（廊下用）の2種類があり、個人で取り付けることもできます。詳しくは、販売店、工務店などにお問い合わせください。

機器の購入、設置場所のお問い合わせは  
加茂地域消防署へ

電話 52-1770

(※110番・119番は緊急通報専用電話です。  
火災発生場所は、電話52-1233テレガイド  
でお知らせしています。)

ご注意ください!!

消防署・消防団が「住宅用火災警報器」  
「消火器」などを訪問販売することはあり  
ません。「消防署から来た」という言葉に  
はご注意ください。

# 馬越遺跡出土の武蔵型甕

## 〜広域流通する古代の土器〜

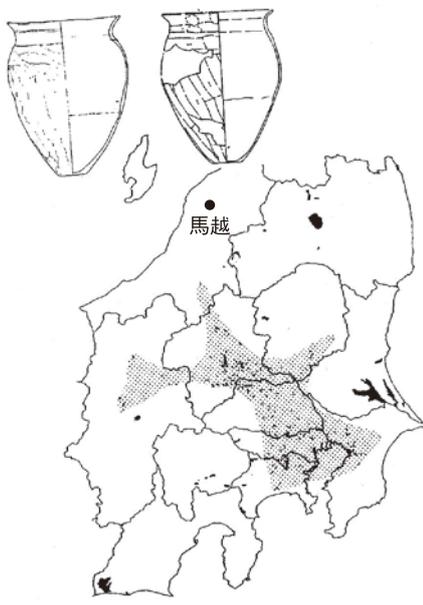
馬越遺跡出土土器の中で一点だけ他の同じ種類の土器とは容易に区別がつくものがある。それは、赤味を帯びた褐色で、薄く丁寧なつくりの土師器甕の破片である(写真)。その特徴から「武蔵型」という名前前で呼ばれている。これまで、北は新潟県、西は長野県、東は栃木、茨城県、南は神奈川県、千葉県から出土し、かなり広域に流通した土器であることがわかる(図)。その出現から消滅までの時間的経過の中で、埼玉県北部〜群馬県南部地域で生産された可能性が指摘されている。

この土器は、平成十五年に行なわれた確認調査で出土した。体部下半を欠いた小片である。頸部が緩やかに「く」の字状に括れ、口縁端部は丸くつくられた、口径十一・五cmの小型の甕である。前に記した特徴の他に、口縁部の中ほどで強くナデられ段を持つこと、外面は斜位方向にヘラケズリされるという特徴がある。



馬越遺跡出土の武蔵型甕

# 加茂の風土記



武蔵型甕の分布図(『群馬の遺跡6』から転載)

器形、成形手法、胎土において他の甕とは全く異質である。群馬県の研究者に実物を見てもらったところ「群馬県出土土器とも違和感がなく、武蔵型甕として間違いない」との評価を頂いている。関東地方からの搬入品であることが確実視される。なお、一緒に出土した須恵器から、九世紀後半頃のものだと推測される。

新潟県内における武蔵型甕を出土している遺跡は非常に少なく、十遺跡程度である。古代の頸城郡、魚沼郡、古志郡、蒲原郡内の各遺跡から一〜数点出土しており、地理的要因が関係するのかが魚沼郡内で出土点数が多い。どちらにしても新潟県は武蔵型甕の分布範囲の外縁に位置し、流通量もそれ程多くないことが推測される。

他に、馬越遺跡では広域流通品として尾張や京都で生産された灰釉、緑釉陶器が少量出土しているが、武蔵型甕の出土はそれらの流通とは異なるネットワークの存在を示している。

僅か一点ではあるが、武蔵型甕の出土は、馬越遺跡の拠点的な地域経営の遺跡としての役割と重要度を示し、古代社会を紐解く貴重な資料と考えられる。

(伊藤秀和)

## コムソモリスク市 子供代表団帰国

代表団は、七月十八日早朝に出発するため、ホストファミリーや訪問先の皆さんとは、前日の夕方に加茂駅前広場でお別れのあいさつをしました。加茂市に滞在した八日間はあっという間に過ぎてしまったと話していました。



## 人口のうごき

7月1日現在	
世帯	10,180 (+1)
人口	30,401 (-22)
男	14,678 (-18)
女	15,723 (-4)
( )内は前月比	
(6月異動分)	
出生	13 (男7女6)
死亡	34 (男20女14)
転出	39
転入	38